



# 第2章 計画の枠組み

## 第1節 計画の位置づけと性格

計画の位置づけと性格は以下のとおりです。

### 1. 最上位に位置づけられる計画

この計画は、個別の計画や政策に一定の方向性を与え、相互に整合性を確保するための最上位計画として位置づけます。

### 2. 市民と行政が共有する計画

この計画は、行政のみならず、市民、企業、ボランティア、NPO\*、各種の市民団体等と目標を共有し、互いに協力し合って、まちづくりを進めるための指針を示します。

### 3. 市政運営の指針を示す計画

この計画は、本市の現状と課題を踏まえつつ、長期的な視点に立って、将来のまちづくりに関する基本的な方向と目標を明らかにするとともに、市政運営の指針を示します。

### 4. まちづくりの目標を示す計画

限られた行政資源を有効に活用し、最も効果的な手段を選択しながら目標を達成していくことが求められていることから、この計画は、各種の指標を設定するなど、目標明示型の計画とします。

## 第2節 計画の名称

この計画は、正式名称を「第6次会津若松市長期総合計画」とします。  
なお、愛称については、会津若松市と北会津村及び河東町との合併後最初の長期総合計画であり、新市の未来をともに築いていくとの思いから、「**新生会津 未来創造**」とします。

●文中の※の用語は、P.228以降の「用語解説」を参照してください

序論

基本構想

基本計画

重点政策

基本政策

福祉健康

教育文化

産業経済

生活環境

都市基盤

協働参画

計画推進

地域別将来展望

附属資料



## 第3節 計画の期間と構成

### 1. 計画の期間

計画の期間は、平成19年度を初年度とし、平成28年度を最終年度とする10ヵ年とします。

なお、計画策定後の社会経済情勢の変化に対応するため、行政評価による計画の進捗状況等を踏まえながら、柔軟な行政運営に努めていきます。

### 2. 計画の構成

計画は、「第1編 基本構想」、「第2編 基本計画」及び「第3編 地域別将来展望」で構成され、各編はそれぞれ次のような内容となっています。

#### 第1編 基本構想

基本構想は、本市の特性や社会の動向を踏まえ、まちづくりの基本理念のもと、市民とともに築いていくべき理想とする姿やまちづくりの基本目標を定めるとともに、今後10年間に重点的に取り組むべき政策とまちづくりの基本政策の大綱を明らかにするものです。

#### 第2編 基本計画

基本計画は、基本構想に示された政策の大綱を具現化し、本市のまちづくりを総合的、計画的に推進するための指針であり、今後取り組むべき施策の方向性を具体的かつ体系的に明らかにするものです。

#### 第3編 地域別将来展望

地域別将来展望は、それぞれの地域の現状や課題を踏まえ、各地域の将来像や各地域において展開される主な取り組みを明らかにするものです。

## 第4節 計画策定までの市民の参画

計画の策定にあたっては、市民のニーズに的確に対応した計画とするため、より多くの市民の方々の意見や提言を計画に反映させることを基本としました。

直接ご意見を伺った方は、合計で延べ約5,500人となり、これらの多くの方々のご意見を参考とし策定しました。

#### ◇市民満足度調査

施策の取り組みや現状についての満足度などを調査するために、市内在住の20歳以上の市民4,000名を対象としたアンケート調査を実施し、1,503名(37.6%)の方から、市に対する貴重なご意見やご提言をいただきました。

#### ◇まちづくり小・中・高・大学生アンケート

市内すべての小学4・5年生、中学及び高校1・2年生の各1クラス、会津大学及び会津大学短期大学の学生、計2,727名を対象に、本市の将来像や定住志向などについてのアンケート調査を行い、2,650名(97.2%)の方から回答をいただきました。

#### ◇まちづくり事業所アンケート

市内に所在する従業員5人以上の事業所600社を対象に、事業活動を行っていく上での立地条件などについてのアンケート調査を行い、352社(58.7%)から回答をいただきました。

#### ◇市民ワークショップ

平成18年1月から3月にかけて、市内在住または市内に通勤・通学をしている40名の方々に、将来のまちづくりについて討議をしていただきました。そして、参加者自らによる報告会が開催され、13の項目について市長へ提言がなされました。(提言についてはP75・P93・P125・P141・P165・P177に掲載しています。)

#### ◇地区別懇談会

市内16地区において懇談会を開催し、多数の市民の方々と「新長期総合計画の素案」について意見交換を行いました。

#### ◇各種団体懇談会

生活・環境・都市基盤・福祉・教育・産業・経済の主な団体の方々と「新長期総合計画の素案」について意見交換を行いました。

#### ◇その他

- 職員アンケート調査
- パブリックコメント\*

序論
基本構想
基本計画
重点政策
基本政策
福祉健康
教育文化
産業経済
生活環境
都市基盤
協働参画
計画推進
地域別将来展望
附属資料